令和７年度

社会福祉法人 我孫子市社会福祉協議会
事業報告書

（２０２５年4月1日～２０２６年3月３１日）

社 会 福 祉 法 人

我 孫 子 市 社 会 福 祉 協 議 会

1. 法人運営

〔1〕理事会

（第 1 回）

日　　時　令和 7 年 5 月 27 日（火）10:00
場　　所　我孫子市役所　分館中会議室
出席者数　理事 12 名　監事 2 名
議　　題

1）令和 6 年度事業報告の承認について
2）令和 6 年度決算報告の承認について
3）定款の一部改正について
4）理事・監事の選任候補者について
5）令和 7 年度第 1 回評議員選任・解任委員会の開催について
6）評議員候補者について
7）評議員選任・解任委員の選任について
8）移送サービス事業実施要綱及びハンディバン貸出事業実施要綱の一部改正について
9）令和 7 年度定時評議員会の開催について

（第 2 回）

日　　時　令和 7 年 6 月 18 日（水）13:30
場　　所　我孫子市役所　分館中会議室
出席者数　理事 9 名　監事 2 名
議　　題

1）我孫子市社会福祉協議会 会長・副会長・常務理事の選定について

（第 3 回）

日　　時　令和 7 年 11 月 27 日（木）10：00
場　　所　我孫子市役所分館　大会議室
出席者数　理事 12 名　監事 1 名
議　　題

1）令和 7 年度第 1 回補正予算の同意について
2）理事の選任候補者について
3）評議員の解任及び次期評議員候補者について
4）令和 7 年度　第 2 回評議員選任・解任委員会の開催について
5）福祉サービス利用援助事業実施規程の一部改正について
6）住民参加型ホームヘルプ事業実施規程の一部改正について

7）法人後見実施要綱の一部改正について
8）令和７年度第２回評議員会の開催について

報　　告

1）令和７年度中間事業報告
2）令和７年度中間予算執行状況
3）令和７年度中間監査報告
4）令和７年度上半期職務執行状況報告

（第４回）書面議決

日　　時　令和８年１月 15 日（木）
同 意 者　理事 12 名　監事２名
議　　題

1）我孫子市社会福祉協議会　副会長の選定について

（第５回）

日　　時　令和８年３月 10 日（火）10：00
場　　所　我孫子市役所分館　大会議室
出席者数　理事 11 名　監事２名
議　　題

1）令和７年度第２回補正予算の同意について
2）令和８年度事業計画案の同意について
3）令和８年度予算案の同意について
4）地域福祉振興基金設置規程の一部改正について
5）住民参加型ホームヘルプ事業実施規程の一部改正について
6）令和７年度第３回評議員会の開催について
7）令和８年度役員等賠償責任保険契約の締結について

報　　告

1）令和７年度善意銀行運営事業損金処分について

〔2〕評議員会

（定時評議員会）

日　　時　令和７年６月 18 日（水）10:00
場　　所　我孫子市役所　分館大会議室
出席者数　評議員 19 名　監事２名
議　　題

1）令和６年度事業報告の承認について
2）令和６年度決算報告の承認について

3）定款の一部改正について
4）移送サービス事業実施要綱及びハンディバン貸出事業実施要綱の一部改正について
5）理事・監事の選任について

（第2回）
日　　時　令和7年12月22日(月）10：30
場　　所　我孫子市役所　分館大会議室
出席者数　評議員19名　監事2名
議　　題
1）令和7年度第1回補正予算の承認について
2）理事の解任及び選任について
3）福祉サービス利用援助事業実施規程の一部改正について
4）住民参加型ホームヘルプ事業実施規程の一部改正について
5）法人後見実施要綱の一部改正について
報　　告
1）令和7年度中間事業報告
2）令和7年度中間予算執行状況
3）令和7年度中間監査報告
4）令和7年度上半期職務執行状況報告

（第3回）
日　　時　令和8年3月19日（木）10：00
場　　所　手賀沼親水広場　水の館研修室　3階
出席者数　評議員18名　監事1名
議　　題
1）令和7年度第2回補正予算の承認について
2）令和8年度事業計画案の承認について
3）令和8年度予算案の承認について
4）地域福祉振興基金設置規程の一部改正について
5）住民参加型ホームヘルプ事業実施規程の一部改正について

〔3〕監査

（第1回）
日　　時　令和7年5月16日（金）10：00
場　　所　我孫子地区障害者まちかど相談室　会議室
出席者数　監事2名

監査事項
1)令和 6 年度事業執行状況について
2)令和 6 年度経理状況について

(第 2 回)
日　　時　令和 7 年 11 月 18 日（火）10：00
場　　所　我孫子地区障害者まちかど相談室　会議室
出席者数　監事 2 名
監査事項
1)令和 7 年度中間事業執行状況について
2)令和 7 年度中間予算執行状況について

〔4〕評議員選任・解任委員会

(第 1 回)
日　　時　令和 7 年 6 月 2 日（月）10:00
場　　所　我孫子市社会福祉協議会　会議室
出席者数　評議員選任・解任委員 5 名
議　　題
1)評議員の選任について

(第 2 回)
日　　時　令和 7 年 11 月 27 日（木）13：15
場　　所　我孫子市社会福祉協議会　会議室
出席者数　評議員選任・解任委員 4 名
議　　題
1)評議員の選任について

〔5〕その他

(1)「社会福祉協議会基本要項 2025」について、8 月に職場内研修を実施。
(2)第 6 次我孫子市地域福祉活動計画　評価委員会　1 回（11/7）
(3)第 7 次我孫子市地域福祉活動計画　策定委員会　1 回（11/7）
(4)規程等の整備
・規程等の一部を変更・見直し実施しました。
(5)若手職員による勉強会の実施。

2. 本年度の主な取り組み

昨年度、第6次我孫子市地域福祉活動計画の中間見直しを行い、計画を一部修正し事業を推進いたしました。また、年度後半からは、第７次我孫子市地域福祉活動計画 策定委員会を設置し、令和９年度からの５カ年計画策定に向けて取り組みをスタートしました。

また、全国社会福祉協議会が、33 年ぶりに新しい「社会福祉協議会基本要項 2025」を策定、役職員を対象に研修を行いました。

（１）第７次我孫子市地域福祉活動計画 策定委員会の設置

本計画は、令和9年度から令和13年度までの5カ年を期間とするものです。令和7年11月 7 日に策定委員会を設置し、計画策定に向けた体制を整備しました。また、本年度は地域住民の地域生活課題を多角的に把握するため、高齢者なんでも相談室・障害者まちかど相談室へのヒアリング調査、住民・自治会を対象としたアンケート調査を実施致しました。次年度も引き続き地域生活課題を精査・整理し、計画の完成に向けた策定作業を推進していきます。

（２）寄付金・寄付物品相談窓口

令和7年4月3日に我孫子市より「税額控除対象法人」の証明を受け、社協だより161号（7月）に掲載し相談窓口の周知を図りました。また、年度後半は、「クラウドファンディング」や「遺贈」に関する調査を行いました。

（３）赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金

令和7年4月15日に「共同募金配分委員会」を設置いたしました。これは、一般公募による地域福祉活動団体助成金交付事業の検討、ならびに助成に関する審査・決定のプロセスを明確化する目的があります。また、中央共同募金会の「全国ありがとうレポート」で移送サービスを紹介する動画を作成し、東葛飾地区支会合同の独自の取り組みでも、動画を作成いたしました。12 月からは、千葉県内で先駆的な取り組みとなる「募金百貨店プロジェクト」を推進し、企業立地推進課及び我孫子市商工会の協力を得て、カモメ不動産に第1号店としてプロジェクトに参画いただきました。

（４）あんしん生活支援事業（市委託事業）　※新規事業

令和4年度から「入院・入所時の身元保証」及び「死後事務委任」について検討を重ね、令和7年4月より我孫子市の委託を受けスタートしました。合わせて「あびこ後見支援センター」のパンフレットを10,000部作成し、自治会回覧、高齢者や障がい者の関連機関、病院や薬局等に配布し幅広く周知を行いました。

（５）生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

コロナ禍での特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の償還開始が令和５年１月から多くの債務者の償還が始まっています。債務者の方々に対しては、訪問等を行い償還延長・免除の手続き支援を実施しました。また、償還免除となった方々に対しても、生活相談や行政機関等へつなぐ等を支援しました。

（６）成年後見制度中核機関の準備（市委託事業）

令和８年度からの「我孫子市成年後見制度中核機関」の設置に向け、体制整備を推進いたしました。主管課である市社会福祉課との協議を重ね、具体的な事業実施体制を構築するとともに、行政関係各課との調整や先行自治体への視察を行い、運営手法の検討を深めました。また、広域的な連携においては、「東葛地区中核機関意見交換会」へ参加し、近隣市社協の実務者と知見の共有を図るなど、設置に向けた基盤整備を行いました。

3. 個別事業ごとの主な取り組み

１、地区社会福祉協議会活動の推進

(1)地区社会福祉協議会活動推進事業

①市内 6 地区に拠点となる事務所を設置し、週 5 日事務職員 1 名を配置。
②活動費として、各地区社協に市社協 50 万円、共同募金配分金 30 万円を交付（5 月)。
③コミュニティーソーシャルワーカー(CSW)による相談支援や他機関との連絡調整を行う。
④地区社会福祉協議会連絡協議会　2 回
・8 月 8 日（金）　水の館研修室
1）生活支援体制整備事業について
2）グループワーク　テーマ　A：各地区社協の運営について
B：地区社協における防災について　C：地区社協委員向け研修会について
3）事務連絡・その他
・3 月 2 日（月）　水の館研修室
1）生活支援体制整備事業について
2）第 7 次我孫子市地域福祉活動計画について
3）各地区社協の活動紹介…「他地区に紹介したいおすすめ事業」
4）事務連絡・その他
⑤地区社協研修会
・傾聴ボランティア養成講座　11 月 13 日～14 日　水の館研修室　参加者 19 名
講師：NPO 法人スピリッツ
⑥地区社協事務職員連絡会　2 回　第 1 回 8 月 8 日　第 2 回 3 月 2 日

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 5 年 5 月から新型コロナウイルス感染症が 5 類になり、子どもの行事やまつり等が実施できるようになった。賑わいが戻ってきている。 ○令和 4 年～6 年度に我孫子北地区社協が千葉県社協より「福祉教育推進団体」として指定され活動に取り組みました。 ○千葉県社協「地域福祉フォーラム助成金」を地区社協に紹介・斡旋、令和 5 年度に湖北台地区社協、令和 7 年度に我孫子南地区社協で活用され、地域の福祉活動に役立てることができた。 ○委員の高齢化や担い手不足等の課題対応として、令和 6・7 年度に傾聴講座、令和 6 年度にコミュニティソーシャルワーカー養成研修を実施した。 ○令和 7 年度に天王台地区社協の「ごみ出し支援事業」が認められ、全国社会福祉大会にて全国社会福祉協議会会長表彰の社会福祉協議会優良活動表彰を受賞した。

(2)各地区社会福祉協議会の活動

【我孫子北地区社会福祉協議会】

■会議の開催状況

1. 総会 1 回　2. 役員会 13 回　3. 定例委員会 13 回

4. 各部会・委員会

(1) 広報調査部会 13 回　(2) 子ども・世代間支援部会 13 回

(3) シニアサポート部会 13 回　(4) イベント実行委員会 13 回

■活動の実施状況

1. 根戸エリア福祉懇談会の開催 11/16　根戸近隣センター　参加者 27 名

2. 小学校児童と高齢者の交流会昔遊び

・並木小 10/24　参加者 124 名　・根戸小 11/10　参加者 162 名

3. 中学校生徒の福祉体験授業

久寺家中学校 全生徒 12/4　参加者 88 名、12/5　参加者 89 名

4. 並木小学校 2 年生の「歌と遊びの会」サポート 12/12　参加者 63 名

5. 介護教室 1/24 あびこ市民プラザ　参加者 33 名

6. 障害児者関連施設製作品の展示即売会…11/2　北地区社協事務所前　参加 5 団体

7. 電話訪問サービス

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	22	20	21	22	20	20	22	17	19	19	18	21	241
利用者数	60	50	58	62	56	53	61	48	54	56	50	63	671
ボランティア数	22	20	34	24	21	20	24	18	21	20	20	23	267
委員数	22	20	21	22	21	20	22	17	19	19	18	21	242

連絡会：9 月・2 月に開催

8. 電話訪問研修会及び懇談会…11 月 13 日・14 日

・『おはなし相手・傾聴ボランティア養成講座」参加者 4 名（電話訪問ボランティア）

・2 月 13 日　電話訪問研修会「LINE の使用法」参加者 17 名

9. 子育て支援活動：子育てサロン「わ」…12 回　延べ参加者 199 名（延べ 93 家族）

我孫子北近隣センター　並木本館

「あびこで子育て応援フェスタ 2025」に参加…9/27 アビイクオーレ　参加者 220 名

10. 保育園児と地域ボランティアとのふれあい…あびこ菜の花、ぽけっとランドあびこ、アンジェリカ、つくし野、根戸の 5 つの保育園でバルーンアートを通じて交流を図った。

11. 健康と福祉のつどい　3/1　あびこ市民プラザ　参加者 303 名※委員含む

12. コミュニティサロン“きた”　月 2 回開催　延べ 23 回　つくし野コミュニティーホール

参加者延べ 1,159 名　サポーター数 48 名　委員数 170 名　合計 1,377 名

13. 北地区福祉フォーラム

・北地区フォーラム委員会　会議 2 回

・研修会「地域連携室について」　講師　名戸ヶ谷あびこ地域連携室

・久寺家中学校区「ボッチャ交流会」　1/21　根戸小学校体育館　参加者延べ 88 名

参加団体　根戸小学校、並木小学校、久寺家中学校、中央学院高等学校、地区社協
協力団体　スポーツ推進委員

・福祉教育推進連絡会議　3回

14.委員研修会…7月2日　バス研修　参加者27名
9月7日　車椅子高齢者疑似体験　参加者17名

15.広報紙「あびこ北地区社協だより」3回発行
NO.78（6/1号）NO.79（10/1号）NO.80（2/1号）各12,000部発行

16.サロン・アントレッド…11回
参加者数70名、委員サポーター数64名　合計134名

17.終活セミナー7月12日　あびこ市民プラザ　参加者47名　委員13名　合計60名
内容：エンディングノート、遺言書を書いてみよう　他
講師：千葉県行政書士会会員（11名）

18.福祉教育活動促進事業…7回
・久寺家中学校　高齢者疑似体験・車イス体験
・根戸小学校・並木小学校　高齢者疑似体験・認知症サポーター養成講座のサポート
・並木小学校　歌と遊びの会のサポート

【我孫子南地区社会福祉協議会】

■会議の開催状況

1.総会 1 回　2.全員協議会 1 回　3.役員会 12 回

4.各部会・委員会

(1)総務・広報部会 28 回　(2)高齢者部会 21 回　(3)地域交流部会 27 回

(4)事業部会 22 回

■活動の実施状況

1.総務・広報部会

(1)我孫子南フレンドネット

・見守り人数　24 名　フレンドネット委員 6 名

・5 月 1 日「個別事例の対応」の打ち合わせ会議　参加者 6 名

・3 月 30 日「個別事例の対応」の打ち合わせ会議　参加者 6 名

(2)安心安全事業

・防犯講習会　　7 月 1 日　アビスタ第 1 学習室　参加者 22 名　講師・委員 5 名

・自転車講習会　2 月 10 日　南近隣センター第 1 会議室　参加者 37 名　講師・委員 5 名

(3) 広報紙「南地区社協だより」…3 回

NO.78（7 月 23 日）6,500 部発行、NO.79（12 月 17 日）6,600 部発行、

NO.80（3 月 18 日）6,500 部発行

(4) スマホ教室

・11 月 13 日　アビスタ第 2 学習室　参加者 10 名　講師・委員 5 名

・12 月 11 日　アビスタ第 2 学習室　参加者 10 名　講師・委員 5 名

2. 高齢者部会

(1)認知症サポーター養成講座

・1 月 29 日　南近隣センター第 1 会議室　参加者 21 名 講師・委員 3 名

(2)介護予防教室…月 2 回実施 延べ参加者 899 名　延べ委員数 128 名

(3)おたのしみ昼食会

・7 月 18 日　アビスタ　参加者 23 名　市社協 2 名　講師・委員 7 名

・11 月 14 日　アビスタ　参加者 15 名　講師・委員 9 名

・3 月 19 日　アビスタ　参加者 27 名　講師・委員 9 名

(4)電話訪問サービス事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	8	8	9	7	8	8	8	6	8	6	7	9	92
利用者数	11	11	11	10	10	9	9	9	9	9	9	9	116
ボランティア数	8	8	9	7	8	8	8	6	8	6	7	8	91
委員数	8	8	9	7	8	8	8	6	8	6	7	8	91

(5)ぶらり散策…10 月 7 日　手賀沼船上遊覧ほか　参加者 12 名・委員 5 名

(6)出張茶和会

・10 月 21 日　若松地区我孫子マンション　参加者 21 名　講師・委員 11 名
・2 月 16 日　ときわ台集会所　参加者 19 名　講師・委員 10 名

3. 地域交流部会

(1) 世代間交流

・7 月 11 日　にこにこ広場交流会　参加者 41 名・委員 2 名
・10 月 11 日　にこにこ広場（地域の方と遊ぼう）参加者 85 名、委員 11 名
・1 月 16 日　にこにこ広場交流会　参加者 40 名・委員 2 名
・1 月 23 日　我孫子第四小学校高齢者疑似体験 4 年生　児童 135 名　委員 20 名　社協 3 名
・1 月 23 日　我孫子第四小学校 1 年生生活科授業「昔あそび」児童 142 名　委員 18 名

(2) 地域懇談会…7 月 5 日　我孫子南近隣センターホール　参加者 55 名
我孫子南まちづくり協議会共催
日頃からの備えとして、防災備蓄とポリ袋クッキングを学んだ。

(3) 健康まつり…9 月 11 日　我孫子南近隣センター9 階ホール 延べ参加者 50 名

(4) 子育て支援事業 とおんきごう…11 回　延べ参加者 315 名　　延べ委員数 108 名

4. 事業部会

(1) 障害者福祉施設等の支援　販路協力（総会・全員協議会・福祉フェスティバル開催時）

(2) 高齢者日帰りバス旅行…2 日（6 月 13 日、24 日）　延べ参加者 74 名　延べ委員数 9 名

(3) 福祉フェスティバル…2 月 28 日 けやきプラザホール　延べ参加者 599 名
（来場者 415 名、出演者 139 名、地区社協委員他 45 名）

(4) 委員研修会…9 月 18 日　参加者 22 名

【天王台地区社会福祉協議会】

■会議開催状況

1.総会 1 回　2.役員会 11 回　3.定例委員会 12 回

4.各部会･委員会

(1)福祉部会 12 回　(2)交流部会 12 回　(3)広報部会 12 回

(4)地域ささえあい推進事務局会議及び打ち合わせ 13 回

(5)地域ふれあいまつり天王台 2026 実行委員会 5 回

■活動の実施状況

1. 天王台地区や学校との交流事業「世代間交流」

・我孫子中 PTA バザー：10/11　応援 23 名／・第三小 PTA バザー：10/18　応援９名

・高野山小ふれあい祭り：11/1　　応援 13 名

・高野山小 1 年生対象昔の遊び教室：12/1　応援 15 名

・第三小 1 年生対象 昔遊び教室：感染症流行のため中止

2. 高齢者との交流事業

-a.ふれあいの集い日帰りバスツアー（南・北地域合同）：6/12　参加者 40 名

一人暮らし高齢者や日中独居の方を対象に、成田航空博物館他へ日帰りバス旅行。

-b.お楽しみ会：11/ 6　こもれび　参加者 27 名

11/13　天王台北　参加者 19 名

-c.男性のための料理教室：1/28　天王台北　参加者 10 名　応援 5 名

2/25　こもれび　参加者 9 名　応援 6 名

3. 高齢者のささえあい交流支援事業

座学「童謡詩人・清水桂と手賀沼」：10/26　参加者 24 名

4. 高齢者の交流の場づくり事業「おしゃべりサロン」

・奇数月 第 4 月曜日（祝日除く）こもれび　3 回：延べ参加者 50 名

・5/26：参加者 10 名・7/28：中止（熱中症予防）・9/30：中止（参加者なし）

・1/27：参加者 25 名（歌声サロン）・3/23：参加者 15 名

5. 子育てサロン事業

(1)のびっ子クラブ　合計 12 回：延べ参加者 340 名

(2)子育て支援センター「かわむらんど」との連携・協力（出張「のびっ子クラブ」）

①7/7　応援 4 名　②12/24　応援 5 名

6. 地域の各団体との連携事業

-a.福祉懇談会の実施：10/5 こもれび　参加者 41 名

-b.まちづくり協議会（天王台北・こもれび)、地域の団体との連携

(1)こもれびフェスタ（こもれびまちづくり協議会）

6/8　福祉バザー：応援 13 名

(2)天王台北子どもサマーフェスティバル（天王台北まちづくり協議会）

8/3　ゲームコーナー応援 6 名

(3)天王台地区市民祭り　9/14　子ども遊びコーナー：応援：19 名

-c.我孫子第三地区民生委員児童委員協議会との交流:9/10　天王台北　参加者 31 名
-d.ボランティア団体との交流
　ふれあいまつり天王台 2026 で､市内ボランティア団体の紹介と活動状況を報告。
-e.高齢者なんでも相談室との連携
(1)お元気まんてん教室支援：6 回（こもれび 3 回　天王台北 3 回）
(2)「夢つなぐ SMILE WALK」(旧 RUN 伴あびこ）　に参加：11/3　参加者 5 名
-f.障害者まちかど相談室との連携
相談支援事業所「むつぼし」より毎月地域の実情報告を受け、情報共有を行った。

7. 福祉情報の提供と認知度ＵＰ事業
・広報誌「ゆうゆうだより」の発行　4 回…4 月（92 号）8,000 部　/7 月（93 号）8,000 部　/10 月（94 号）8,500 部　/１月（95 号）8,500 部
・自治会への広報誌配布体制調査を実施（7 月）
・地域ふれあいまつり天王台 2026 のポスター、チラシを作成

8. 福祉サービスの情報収集と提供事業
・「高齢者のための日常生活困ったときガイド 2023 年度版」の販売協力

9. 高齢化に伴う介護予防の推進事業
-a.介護予防教室（シニアいきいき講座／健康体操編・歌声編）
(1)健康体操編：延べ参加者 218 名　こもれび（6 回）・天王台北（2 回）
(2)歌声編：　　延べ参加者 221 名　こもれび（4 回）・天王台北（2 回）
-b.バランスボール編：延べ参加者 107 名　こもれび（4 回）・天王台北（2 回）
-c.認知症サポーター養成講座（一般編）9/12「ステップアップ講座」　参加者 23 名
-d.健康マージャン教室
・7 期生初心者コース 19 回　生徒 15 名
・7 期生東風倶楽部　6 回　生徒 15 名
-e.みんな de ディスコ（天王台高齢者なんでも相談室共催）
　こもれび 8 月 4 日　参加者 18 名　12 月 21 日 41 日参加者 41 名

10. 健康で元気な地域づくりの推進事業
-a.健康フェア：(1)10/24　こもれび：参加者 61 名　応援 32 名
(2)11/28　天王台北：参加者 45 名　応援 24 名
-b.福祉に関する各種講座（健康・栄養・消費生活・詐欺など）
・健康フェア、シニアいきいき講座、お元気まんてん教室等で健康面等に関する講座を開催

11. 学校における福祉教育の推進事業(高齢者なんでも相談室&市社協てとりあ後援)
・11/ 5 我孫子第二小学校 4 年生「高齢者疑似体験」: 参加者 84 名　応援 22 名
・ 9/30 我孫子第二小学校 5 年生「認知症サポーター養成講座」: 参加者 69 名　応援 4 名
・12/ 9 我孫子第三小学校 4 年生「高齢者疑似体験」: 参加者 133 名　応援 23 名
・11/27 我孫子第三小学校 5 年生「認知症サポーター養成講座」: 参加者 97 名　応援 5 名
・1 /22 高野山小学校 4 年生「高齢者疑似体験」: 参加者 80 名　応援 22 名

・2 /12 高野山小学校 5 年生「認知症サポーター養成講座」: 参加者 83 名　応援 6 名

12. 高齢者の見守り事業

-a. 電話訪問サービスの推進

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数	4	5	4	4	5	4	7	6	4	8	8	7	66
利用者数	11	13	8	10	11	10	10	10	5	8	8	7	111
ボランティア数	7	9	7	8	8	6	9	9	4	6	7	7	87
委員数	2	2	1	1	3	2	2	1	1	2	1	0	18

・電話訪問月例会（毎月 1 回開催）: 11 回（4/17・5/15・6/19・7/17・9/18・10/16・11/20・12/18・1/15・2/19・3/19）※8 月は中止

・9/18　電話訪問ボランティア勉強会＆交流会　参加者 : 勉強会 14 名　交流会 18 名

-b. 身近な見守り活動の推進

・他地区社協の LINE を活用した安否サービスも含めて継続検討

13. 子供の見守り事業：市社協事業のたすけあいバンク等への食材支援と広報協力

14. 生活課題の周知と生活支援活動の推進事業（地域ささえあい活動）

・高齢者地域ささえあい活動「ゴミ出し支援」事業を実施

利用会員登録（実行）: 12 名　・協力会員登録：23 名

・事務局会議及び自治会等打合せ：13 回

15. 寄付、募金運動の推進事業

・「赤い羽根共同募金」「大規模災害義援金」「たすけあいバンク」等市社協に協力

16. 障がい者及び福祉施設等の支援事業

・地域ふれあいまつり天王台 2026 にて福祉施設の手作り品販売コーナーを設置

17. 地域の福祉人材の育成事業「地域ふれあいまつり天王台」「協力ボランティアの養成」

・地域ふれあいまつり天王台 2026：3/8　こもれび　参加者延べ 400 名

・協力ボランティア：登録者数 41 名

18. ボランティア・市民活動の情報提供事業

・広報紙「ゆうゆうだより」で社会貢献活動の情報を提供

（「ヘルプマーク」「見守り安心 GPS」「認知症高齢者等見守りシール」等）

19. あんしんカード推進事業

・あんしんカードの受付・更新、問い合わせに随時対応

20. 安心・安全な地域づくり事業

-a. 地域の安心・安全マップ作りの推進…2014 年度から調査を開始し 2024 年で全区域の調査を終えた。今後マップに記載する調査内容については、高齢者施設を検討

21. 委員研修の実施：7/22　流山森の倶楽部見学　参加者 22 名

〔その他事業〕

・活動室貸出事業：延べ 212 回

地区社協役員会等（114 回）地区社協電話訪問（66 回）利用団体　4 団体（3 回）

・天王台（南・北）地区地域会議に委員として参画

【湖北台地区社会福祉協議会】

会議の開催状況

1. 総会 1 回　　2. 役員会 11 回　　3. 定例委員会 10 回

4. 各部会・委員会

(1)福祉ネットワーク推進委員会 2 回　(2)電話訪問運営委員会 1 回

(3)子ども委員会 11 回　(4)企画委員会 5 回

(5)総務委員会 2 回　(6)福祉バザー実行委員会 12 回

(7)敬老お楽しみ会実行委員会 10 回　(8)健康まつり実行委員会 5 回

(9)鯉のぼりまつり実行委員会 7 回

■活動の実施状況

1. 見守りネットワーク推進事業

見守り活動について地域状況の把握に努め「日常的に、周りから、それとなく」を基本に「マンツーマンの見守り体制づくり」の意義及び手法についての情報交換を行い、最低限の事業継続活動を実施

各見守り組織へ活動助成金（10,000 円）は、組織によって活動にバラつきがあるため、活動実績のある組織に限定し 7 団体交付した。

2. 電話訪問サービス事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼動日数	13	12	13	12	10	12	13	10	12	11	10	12	140
利用者数	80	75	79	68	56	67	69	55	85	75	71	67	847
ボランティア数	20	18	19	19	16	20	20	15	19	19	16	19	220
委員数	6	6	7	5	4	4	6	5	5	3	4	5	60

3. 子育て応援事業

「すまいる広場」：以前、取り組んでいた「ほっとサロン」のノウハウを生かし、０～３歳児と保護者を対象に、絵本の読み聞かせ・折り紙制作や歌の活動を年２回、すまいる広場にて実施。　6 月 30 日　親子 7 組参加　2 月 12 日　親子 10 組参加

4. 児童福祉事業

「昔遊び」などを通じて世代間交流を実施。

9 月 16 日東小学校「1 年生・体験学習」

9 月 18 日西小学校「1 年生・生活科の学習」

5. 介護予防教室（高齢者なんでも相談室共催）

転ばないための体操教室　1 月 14 日　23 名参加

6. 一般向け認知症サポーター養成講座　9 月 27 日　36 名参加

7. 台中向け「認知症サポーター養成講座」　11 月 11 日　3 年生 89 名参加

8. 小学生向け「ジュニア認知症サポーター養成講座」
　5 月 21 日　湖北台東小学校 6 年生　32 名参加
　5 月 28 日　湖北台西小学校 6 年生　39 名参加
9. 災害対策事業…企画委員会　　講演会等の開催について本年度中止
10. 第 22 回湖北台福祉バザー
　6 月 28 日　湖北台近隣センター　来場者数 約 300 名
11. 第 22 回敬老お楽しみ会（湖北台地区民生委員児童委員協議会共催）
　10 月 1 日　湖北台西小学校　総参加者 171 名
12. 第 25 回健康まつり　11 月 29 日　湖北台中学校　　総参加者 75 名
13. 鯉のぼりまつり（自治会連合会、まちづくり協議会、防犯連絡協議会共催事業）
　5 月 5 日　湖北台中央公園
14. 新春の集い　2 月 13 日　湖北台近隣センター　45 名参加
15. 委員研修会：バス研修会（企画委員会）　10 月 28 日　25 名参加
16. 「こほく台地区社協だより」　第 83 号　　4 月発行　5,500 部発行
　　第 84 号　　11 月発行　5,500 部発行
17. スマホ教室　7 月 3 日　湖北台近隣センター　18 名参加
　　12 月 1 日　湖北台近隣センター　17 名参加

【湖北･新木地区社会福祉協議会】

■会議の開催状況

1. 総会 1 回　　2. 役員会 11 回　　3. 定例委員会 11 回

4. 各部会・委員会

(1) 部会別会議　10 回（定例会後及び随時）

(2) こほく・あらき福祉まつり実行委員会　3 回

■活動の実施状況

1. こほく・あらき福祉まつり　11 月 16 日　湖北地区公民館　延べ参加者 610 名
   ポスターコンクール全作品展示と表彰式、バザー、わたあめ販売、湖北小・新木小・湖北中吹奏楽演奏、高齢者なんでも相談室の紹介、福祉事業所物品販売、和太鼓披露、地域福祉団体･新木まち協･まつり参加学校の活動パネル紹介と作品展示､点字体験など。

2. 地域福祉推進事業
   2026 地域お楽しみ会　1 月 18 日　湖北地区公民館ホール　延べ参加者 310 名
   チャリティ寄席、近隣地域の 5 団体が参加

3. 福祉教育推進事業　世代間交流事業
   ・6 月 22 日　元気フェスタ　昔あそびブースを出展

4. 福祉教育推進事業　福祉教育推進員会議の実施　5 回　延べ参加者 94 名
   6 月 3 日、7 月 8 日、9 月 12 日、11 月 5 日、1 月 22 日

5. 高齢者見守り事業　一人暮らし高齢者日帰りバス旅行
   10 月 9 日、10 月 20 日（延べ参加者 72 名）
   いばらきフラワーパーク、笠間稲荷神社散策・買い物等

6. こほく・あらき健康まつり
   健康講座、体力測定、血管年齢測定、脳内元気度測定、健康アドバイス、健康相談を実施。
   ・10 月 28 日 あらき近隣センター　延べ参加者 72 名
   ・3 月 17 日　社協事務所前スペース　延べ参加者 69 名

7. 子育て支援事業　おやっこルーム
   毎月第 2 木曜日　新木近隣センター　11 回、延べ参加者 219 名

8. 子育て支援事業　子どもバランスボール教室　2 回
   7 月 19 日、3 月 21 日　延べ参加者 34 名

9. 高齢者見守り事業　いきいき塾　あらき体操教室　12 回実施　延べ参加者 204 名

10. 高齢者見守り事業　いきいき塾　バランスボール体操教室
    9 月 25 日、10 月 30 日、1 月 29 日、3 月 26 日　計 4 回実施　延べ参加者 92 名

11. 高齢者見守り事業　傾聴活動　おしゃべりサロン
    毎月第 4 水曜日　計 12 回実施　延べ参加者 133 名

12. 健康マージャン教室・点数計算教室　毎週金曜日　計 38 回　延べ参加者 662 名

13. 「こほく・あらき地区社協だより」　3 回
    83 号（6 月）、84 号（10 月）、85 号（2 月）発行　毎号 6,600 部配布

14. 福祉教育推進事業

・認知症サポーター養成講座

湖北小学校	6 年生	9/16	受講者 35 名	委員 2 名
新木小学校	6 年生	9/16	受講者 51 名	委員 2 名
我孫子東高校	1 年生	11/10	受講者 172 名	委員 0 名
湖北中学校	3 年生	12/16	受講者 121 名	委員 4 名
湖北特別支援学校	1 年生	12/12	受講者 14 名	委員 1 名

・高齢者疑似体験

湖北小学校	5 年生	11/10	受講者 57 名	委員 12 名
新木小学校	5 年生	11/6	受講者 56 名	委員 10 名
湖北特別支援学校	1 年生	12/12	受講者 14 名	委員 1 名

15. 委員研修…予定していたが未実施。

16. その他協力事業・共催事業

1. ほくほく健康教室　毎月第 4 水曜日　計 12 回実施　延べ参加者 136 名
2. らくらく健康体操（新木まちづくり協議会）…6 回　延べ参加者 140 名
3. 湖北地区ふれあいサロンへの支援…毎月第 3 金曜日　計 10 回実施　委員延べ 20 名
4. 新木ふれあいサロンへの支援　…毎月第 2 水曜日　計 10 回実施　委員延べ 20 名
5. 「ふれあい弁当の会」カード班への支援…毎月第 1・2 金曜日　計 22 回実施
6. 「折り紙サークル」への支援…毎月第 3 水曜日　計 12 回実施
7. コピー機、印刷機、ラミネートのサービス…計 79 回

【布佐地区社会福祉協議会】

■会議の開催状況

1. 定期総会 1 回　　2. 役員・部長会 12 回　　3. 定例委員会 11 回

4. 各部会・委員会

(1) 広報部会 11 回　　(2) ボランティア部 4 回　　(3) シルバー部 2 回

(4) 自立支援部 3 回　　(5) ゴールド部会 6 回

■活動の実施状況

1. チェアヨガ教室

毎月第 1 金曜日（午前・午後の 2 コース）　上町自治会館　延べ参加者 314 名

4 月…31 名　5 月…30 名　6 月…31 名　7 月…27 名　8 月…26 名 9 月…16 名

10 月…28 名　11 月…23 名　12 月…25 名　1 月…24 名　2 月…26 名　3 月…27 名

2. スマホ何でも相談会

毎月第 3 水曜日近隣センターふさの風　第 3 会議室　延べ参加者 190 名

4 月…16 名　5 月…16 名　6 月…14 名　7 月…13 名 8 月…12 名　9 月…16 名

10 月…15 名　11 月…17 名　12 月…12 名　1 月…14 名　2 月…20 名　3 月…25 名

3. 第 26 期・27 期　健康マージャン教室　毎週木曜日

近隣センターふさの風　参加者：第 26 期 25 名　　第 27 期 21 名　講師：6 名

4. 認知症サポーター養成講座　10 月 29 日（水）　参加者 30 名

布佐南近隣センター　講師：布佐・新木地区高齢者なんでも相談室

5. 認知症サポーターステップアップ講座　1 月 28 日（水）　参加者 18 名

布佐南近隣センター　講師：布佐・新木地区高齢者なんでも相談室

6. 理科実験教室　2 月 15 日（日）　近隣センターふさの風

延べ参加者 44 名（児童 17 名　保護者 15 名　委員：12 名）

講師：筑波大学　小林准教授＆助手 1 名

布佐子ども学習室＆青少年相談員布佐支部との共催

7. 布佐地区社協まつり　3 月 7 日（土）　近隣センターふさの風　来場者 250 名

テーマ：地域と共に

舞台：布佐中吹奏楽・ネパールの方々のステージ・アフリカの太鼓と舞踊・ビンゴゲーム

催し：子どもコーナー（お菓子釣り）・スマホ相談会・防犯防災コーナー・健康コーナー

福祉施設物品販売・コーヒー無料配布

8. 星空ウオッチング　8 月 21 日（木）　布佐南小学校体育館＆校庭　参加者 120 名

講師：東葛星見隊

青少年相談員連絡協議会布佐支部・ふさ子ども学習室と共催

9. 布佐歩記行　11 月 8 日（土）　成田山新勝寺　参加者 32 名

10. 手作りピザ教室　　9 月 6 日（土）　布佐南近隣センター　参加者 16 名　委員：9 名

11. 手作りうどん教室　2 月 7 日（土）　布佐南近隣センター　参加者 28 名　委員：10 名

12. 詐欺被害について講習会　10 月 6 日（月）　近隣センターふさの風　参加者 21 名

講師：我孫子警察

13. 制服バンク譲渡会　日時：11 月 21 日（金）22 日（土）
　場所：近隣センターふさの風　手伝い：21 日 6 名　22 日 5 名
14. 広報紙発行　3 回
　第 85 号 6/22　3,000 部　第 86 号 10/12　2,800 部　第 87 号 2/15　2,900 部
15. 委員研修　2 月 11 日（水）参加者：31 名
　行先: 佐原の街散策（伊能忠敬記念館）・いちごの杜・道の駅醗酵の里こうざき
16. 布佐小学校バザー　10 月 11 日（土）　布佐小学校　委員 5 名
17. 布佐中学校 2 年生家庭科（着付け教室）に協力　2 回（7 月 16 日（水）・17 日（木））
　講師：布佐在住の日本着物着付け協会の講師 6 名　委員 7 名
18. 布佐中学校生徒とぐるんぱ（未就学児親子）の交流授業　10 月 20 日（月）23 日（木）
19. 布佐中学校調理実習サポート　12 回　布佐中学校
　目的：生徒個々への調理技術への必要な力を養い理解を深める
　日時：10 月 15 日（水）・10 月 16 日（木）　ハンバーグ
　　1 月 22 日（木）・　1 月 23 日（金）　茶碗蒸し
　　2 月 13 日（金）・　2 月 16 日（月）　イワシ調理
　　3 月 18 日（水）・ 3 月 19 日（木）　餃子　　…手伝い：合計 56 名
20. 布佐中学校　高齢者疑似体験への協力　2 月 10 日（火）　体育館　委員 8 名
21. ふさの風文化祭に参加　10 月 4 日（土）・5 日（日）
　手賀沼カレンダー販売、赤い羽根募金、施設の物品販売…委員 7 名
22. 布佐南近隣センター文化祭に参加　10 月 11 日（土）/12 日（日）/19 日（日）
　手賀沼カレンダー販売、赤い羽根募金、施設の物品販売　　委員 3 名
23. 布佐南近隣センター　サマーフェスティバルに参加　7 月 27 日（日）
　福祉施設の物品販売　　委員 6 名
24. 布佐地区合同防災訓練に参加　10 月 11 日（日）　布佐中学校体育館　参加者 4 名
25. 布佐夜市　ふさ商興会に協賛　5 月 24 日（土）
26. さつきの会の支援　（高齢者のふれあいサロン）　11 回
　近隣センターふさの風　毎月第 2 火曜日　9：30～11：30　延べ参加者 402 名
27. 平和台シニアサロン”かえで”の支援（高齢者のふれあいサロン）11 回
　布佐南近隣センター　毎月第 4 火曜日　10：00～11：30　延べ参加者 312 名

2、ボランティア・市民活動の推進

(1)ボランティア市民活動相談窓口　て･と･り･あ

①コピー機利用件数　328 件

②会議スペース利用件数　213 件（506 名）

上記の他、イベント等掲示コーナー、ボランティア募集の掲示、紙折り機、ラミネーターの貸出、各種広報紙の設置、ボランティア関連図書の貸出など。

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○コピー機の利用は、件数は減っているが新規利用者が増えた。自治会や団体などに、浸透してきたと思われる。また、1 日かかる長時間の印刷が増えたため、件数が増えない。 ■印刷機（コピー）利用件数　令和 7 年度目標値 500 件　　実績 328 件 ■会議スペース利用件数　　令和 7 年度目標値 250 件/700 名　実績 213 件/506 名

(2)ボランティア･市民活動コーディネート事業

①受付件数：延べ 334 件

- ボランティア・市民活動相談件数：44 件
- ボランティア派遣依頼：174 件
- その他お問合せ：116 件

②ボランティア・市民活動登録数　延べ 10,719 名

- 個人ボランティア登録：280 名
- ボランティア保険のみの登録者数：282 名
- 災害用ボランティア保険登録者数：53 名
- ボランティア・市民活動団体登録：241 団体（9,754 名）
- 介護保険ボランティアポイント制度登録者：327 名
- スマホサポーター登録者数：18 名
- 福祉教育サポーター登録者数：5 名

③「らっく楽！あびこ」推進委員会への参画

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○個人ボランティア登録者は、少し増えてきているが、3 年に 1 度の更新の際に減少し、全体の人数はあまり増えない。 ○今までは 70 歳代～80 歳代の方が多くボランティア登録されていたが、近年は高校生や大学生の登録が増え、若年層の方々にも活躍いただいている。

(3)介護保険ボランティアポイント制度(市委託事業)

①介護保険ボランティア登録者　327 名
②受入施設（登録施設）　91 施設
③延べ活動者数　3,537 名　延べスタンプ数　6,413 個
④新規登録説明会＆ボランティア交流会　3 回

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○民生委員・児童委員への普及啓発、定年退職者へボランティア活動啓発講座の実施をすることで、認知度を上げることができた。 ○コロナ禍後も、ボランティア受入を中止している施設が 20 施設ある。活動先が少ない状況にある。また、ボランティアの高齢化による辞退者も増えている。

(4)ボランティア育成事業

①福祉体験＆ボランティア体験「にじプログラム」7 月 19 日～9 月 12 日
・延べ参加者数　342 名
・延べ開催回数　118 回
・オリエンテーション開催回数（ZOOM、個別対応含む）16 回
・ボランティア体験先　47 カ所
・福祉体験先　3 カ所
・小学生向け体験プログラム　3 カ所
②てとりあ学習サポート（夏休み期間中 8 日間実施）
・延べ参加者（小学生）数　37 名
・延べボランティア数　　11 名
③スマホサポーター養成講座（3 日間　8 月 4 日・8 月 18 日・8 月 25 日）
・参加者数　7 名
④ボランティア市民活動フェア 2026　2 月 28 日　アビスタ
・参加団体　19 団体　・来場者数　約 200 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○「にじプログラム」を通じて、より多くの方にボランティア活動に対する意識づけをすることができた。 ○令和 5、7 年度に「スマホサポーター（ボランティア)」を養成し、依頼のあった自治会やスマカフェ等に派遣した。 ○ボランティア活動へのハードルが高いと感じている方が多く、そのハードルを下げられるような説明や紹介をするよう努めた。

(5)各種ボランティア保険の受付

①個人ボランティア保険　912 件（介護ボラ登録者含む）
②ふれあいサロン活動傷害保険　14 団体
③地区社協活動傷害保険　4 団体
④ボランティア行事用保険　34 件
⑤社協行事傷害補償　26 件
⑥送迎サービス保険　4 件
⑦災害用ボランティア保険：53 名
⑧福祉サービス総合補償　2 件

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 6 年度に新しくパンフレットを作成して関係機関へ配布し、周知を図った。 ○個人ボランティア・災害用ボランティア保険料の有料化を検討した。引き続き個人負担金は無しとした。 ○保険の取扱い窓口を一本化（てとりあに集約）し、手続きをスムーズにした。

(6)ボランティア・市民活動情報提供事業

①てとりあホームページ　閲覧回数 8,022 件
②広報紙てとりあ　･･･令和 7 年度より社協だよりに統合
③メールマガジン「ボランシカメール」･･･令和 6 年度末で廃止
④てとりあＬＩＮＥ公式アカウント：登録者 344 名
⑤フェイスブック：フォロワー数 121 名　投稿回数 61 回
⑥インスタグラム：フォロワー数 254 名　投稿回数 61 回
※X（旧 Twitter）：災害時にフォロワーに情報を配信するツールとして開設。

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○SNS でボランティア募集を発信することにより、学生のボランティアが増えた。

３、地域福祉活動の推進

（1）生活支援体制整備事業（市委託事業）

①生活支援コーディネーター活動（1層市域1名、2層6地区5名設置）

・担当者会議　4回
・相談件数　38件
・地域包括ケア会議への参加　4回
・ケア会議への参加　4回　湖北台団地ミーティング（コホダンミーティング）
・多職種オンライン事例検討会（高齢者なんでも相談室主催）への参加　4回

②我孫子市高齢者地域ささえあい会議（第1層協議体）

・会議：2回（7/7、3/12）
・高齢者地域ささえあい交流会～聴かせてくださいシニアの想い～
　2/2　我孫子市民プラザ　36名参加
・「高齢者のための日常生活困ったときガイド2023年版」…冊子・ホームページ
・『我孫子で楽しく活躍したい高齢者のための情報紙』の作成（5,500部）
・「移動スーパー」の停車場所の調整、現場状況確認　他
・スマホ教室　※詳細は、「集いの場コミュニティーカフェ事業」参照
・lino（リノ）カフェ～片手が思うように動かしにくい方・片麻痺の方のサロン～を試験的に3回実施。令和8年度より、偶数月第3月曜日に新規事業としてスタート。※詳細は、「集いの場コミュニティーカフェ事業」参照
・令和7年4月より、『ぱそすまサロンあびこ』スタート。
　毎月第4木曜日　けやきプラザ11F　延べ参加者数306名

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○令和5年度から高齢者向けにスマホ教室を実施。毎回定員になるほど盛況であった。さらに、令和7年4月より教室形式だけではなく「ぱそすまサロンあびこ」の事業をぱそすまサロン運営委員会と共催でスタート。スマホ教室は、令和7年8月より我孫子東側でも定期的に開始した。 ○買い物難民問題に応えるべく、市との協定のもと令和3年度にカスミ、令和6年度にウエルシアとヤックスが移動販売（移動スーパー）を開始し、民間活動の支援を行っている。

③我孫子市高齢者地域ささえあい活動（第2層協議体）

活動費として、各地区年10万円の助成金を交付（5月）。

【我孫子北地区社会福祉協議会】

①見守り活動

・サロン“アントレット„延べ 11 回　延べ利用者 70 名、延べ委員・サポーター64 名

・見守り LINE ネットワーク活動　協力者 50 名

・電話訪問サービス　平日（月～金）延べ 241 回　利用者 13 名　ボランティア 18 名

・北地区フォーラム委員会の開催　会議 2 回

①研修会「地域連携室について」講師　名戸ヶ谷あびこ地域連携室

②「久寺家中学校区　ボッチャ交流会」の実施

②高齢者支援講座・研修会の実施

・終活セミナー…7/12　参加者 47 名　委員 13 名

・介護教室「もしバナゲーム」参加者　一般 14 名　委員 14 名

・コミュニティサロン“きた”　延べ参加者数 1,377 名

・電話訪問ボランティア連絡会（茶話会）9/29　ボランティア 15 名　委員 4 名

・電話訪問ボランティア研修会・懇談会　2/13　ボランティア 12 名　委員 3 名

【我孫子南地区社会福祉協議会】

①フレンドネット委員会　見守り人数　24 名　フレンドネット委員 6 名

・会議　5 月 1 日　参加者 6 名、3 月 30 日　南地区社協事務所 参加者 6 名

②電話訪問…延べ 92 回実施・延べ利用者数 116 名　延べボランティア数 91 名

③地域懇談会（我孫子南まちづくり協議会共催）　延べ参加者数 55 名

④介護予防教室　月 2 回実施　延べ利用者数 899 名　延べボランティア数 128 名

⑤ぶらり散策　10 月 7 日　参加者 21 名　スタッフ 11 名（ガイド含む）

⑥おたのしみ昼食会　3 回　延べ参加 65 名　スタッフ 25 名

【天王台地区社会福祉協議会】

①地域ささえあい推進事務局会議及び打合せ：13 回

②座学「童謡詩人・清水桂と手賀沼」10/26　参加者 24 名

③・「シニアいきいき講座―健康体操編」：延べ参加者 218 名

・「シニアいきいき講座―歌声編」：延べ参加者 221 名

・「いきいき講座－バランスボール編」：延べ参加者 107 名

④高齢者地域ささえあい活動「ごみ出し支援」　利用者：12 名　協力会員：23 名

⑤「自治会長・区長と地域福祉関係者との懇談会」10 月 5 日　参加者：41 名

⑥「第三地区民生委員児童委員協議会との交流会」9 月 10 日　参加者：26 名

【湖北台地区社会福祉協議会】

①見守りネットワーク推進事業

・見守り活動について地域状況の把握と情報交換を行い、最低限の事業継続活動を実施

・各見守り組織への活動助成金　7 団体交付

・スマホ教室　2回 延べ参加者数35名
②電話訪問サービス事業　週3回延べ140回開催
③子育て応援事業　すまいる広場での活動　2回（6月30日、2月12日）

【湖北･新木地区社会福祉協議会】
①いきいき塾　健康マージャン教室　15回　参加者延べ269名
　　点数計算教室　23回　参加者延べ　393名
②いきいき塾　ほくほく健康教室の実施　12回　参加者延べ136名
③いきいき塾　あらき体操教室の実施　12回　参加者延べ204名
④いきいき塾　バランスボール体操教室の実施　4回　参加者延べ92名
⑤おしゃべりサロンの実施　12回　参加者延べ133名

【布佐地区社会福祉協議会】
①スマホ何でも相談会　毎月第3水曜日　12回実施　利用者190名
②チェアヨガ教室　2コース（毎月2回）　参加者延べ314名
③健康マージャン教室　毎週木曜日　各回参加者25名程
④布佐平和台シニアサロン“かえで“の支援　毎月第４火曜日実施
⑤さつきの会の支援　毎月第２火曜日実施

(2)ささえあい活動推進事業
・わいわい食堂(子ども食堂/湖北台地区）の立ち上げ支援（10/25開設）
・お寺deランチ会(高齢者の居場所/布佐地区）の立ち上げ支援（10/30開設）
・我孫子市ふれあいサロン連絡会への参加
※「はじめての地域サロンづくり」講座～高齢者サロン・地域サロン・子ども食堂を一緒につくりませんか？～を企画したが都合により、次年度に延期となった。

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度)の進捗状況　〔4年度目〕
○令和5年度にふれあいサロン立ち上げマニュアルを作成し、ホームページに掲載することで、興味がある方がいつでも閲覧できるようにした。 ○精神疾患をお持ちの方を対象としたサロン1団体、子ども食堂5団体を支援し立ち上げた。 ○サロンの立ち上げ支援講座を企画、令和8年度実施予定。

(3)自治会活動推進事業

①自治会活動情報提供…4 回

4 月：電子回覧板を活用されている自治会の紹介

7 月：自治会活動に ChatGpt などの AI ツールを活用してみませんか！

10 月：LINE を活用して自治会活動をもっと身近に！！

1 月：自治会でできる 災害備蓄の「管理」から「運用」へ
～いざという時に本当に動ける備えを～

②自治会アンケート実施（7 月）

内容：回覧板ケースの活用状況と今後の購入希望について

回答：103 自治会／158 自治会

③社協自治会説明会　7 月 11 日～14 日　市内 4 カ所　参加自治会 53 団体

④我孫子市社会福祉協議会 団体会員防災講習会

・11 月 25 日　参加者：自治会役員 35 名　その他 5 名　合計 40 名

・タイトル　①災害に備えよう！　②能登半島地震 支援に参加した職員の体験

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○自治会活動情報誌に掲載した災害時に役立つ情報や「ICT」の導入等についての問合せが 10 件程度あり、自治会が防災備蓄や「ICT」の導入に関心が高いことが分かった。 ○実施が遅れていた研修会を実施することができた。 ○コロナ禍後始めて、令和 6 年 7 月に社協自治会説明会を実施、約 50 自治会の役員に参加いただいた。これからも社協や共同募金運動について説明・周知していきたい。

(4)福祉施設支援事業

・我孫子市福祉施設連絡会で施設の課題や社協に対する要望等の聞き取りを実施。

・介護ボランティアポイント制度の受入施設から要望等の聞き取りを実施。

・福祉施設へ販路先として、福祉ショップ＆軽喫茶ぽぽらの紹介等を紹介し、4 件契約。

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 3 年度から実施している福祉施設や企業と地域住民の交流の場(地域とつながるマルシェ）を継続することができた。 ○令和 7 年度に福祉施設へのアンケートやヒアリングによるニーズ調査を行った。

(5)地域福祉活動団体助成金交付事業

市内 40 団体（2,741,938 円）に助成をしました。

助成金説明会の実施　4 月 30 日 11 団体参加、5 月 8 日 7 団体参加。

①ボランティア・市民活動団体活動助成	17 団体	392,000 円
②ボランティア・市民活動団体備品購入助成	3 団体	59,000 円
③ささえあい活動推進助成	14 団体	340,938 円

※②と③重複団体あり

④6 地区社協、我孫子市民生委員児童委員協議会　7 団体 1,950,000 円

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 4 年度に要綱を整備し一般公募で募集、幅広く助成交付ができるよう仕組みを変えた。 ○令和 7 年度から一般公募（助成金）の審査機関を設置すべく、他の担当と協働して整備を図った。※令和 7 年度より審査機関である「共同募金配分委員会」を設置。

(6)健康･介護予防活動支援事業

講師派遣　延べ 47 回

①我孫子北地区社協「サロンきた」	23 回
②我孫子南地区社協「介護予防教室」	19 回
③天王台地区社協　「健康まつり」	2 回
④我孫子市長寿大学	1 回
⑤我孫子市熟年美学	1 回
⑥健長会	1 回

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○派遣先のいずれもが参加者が増え、ニーズが増加している。 ○令和 5 年度より職員 2 名体制で派遣していたが、1 名退職し一人での運営となった。 なお、令和 8 年度より 2 名体制で運営できるよう整備した。

(7)福祉行事備品貸出事業

・車イス　15 件（105 台）　・プロジェクター　32 件　・スクリーン　21 件
・ワイヤレスアンプ　20 件　・テント　5 件　・肺活量計　6 件
・体組成計　5 件　・握力計　8 件　・身長計　5 件
・血管年齢計　9 件　・脳内元気度測定器　6 件　・スロープ　2 件
・骨ウェーブ　14 件　・非接触型体温計　1 件
・発電機　2 件　・DVD プレイヤー　1 件　・テーブル　5 件
・ビブス　1 件
・高齢者疑似体験セット　19 件（延べ貸出　特大 3 セット、大 85 セット、小 78 セット）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 5 年度に自治会に備品貸出パンフレットを配布したことで、自治会からの利用も増え、認知度も上がった。 ○令和 5 年度に、高齢者疑似体験セットの一部を新しく購入。 ○高齢者疑似体験セットの貸出が増加し、小中学生の福祉教育に寄与できた。 ○測定機器の不具合がみられる。機器の老朽化が考えられ、対応する必要がある。

(8)我孫子市民生委員児童委員協議会(市委託事業)

①役員会 5 回　②地区定例会（7 地区）合計 81 回
③共同募金配分金より助成金 15 万円の支援

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度〕
○役員会や部会、各地区民児協の組織運営、民生委員・児童委員に対して、相談・支援を行った。今後、さらに負担が軽減できるよう支援していきたい。 ○たすけあいバンクの集荷・配布、貸付相談や歳末たすけあい運動等、地域の生活世帯等の支援を民生委員・児童委員と連携して行うことができた。 ○令和 7 年度に一斉改選があったが無事終えることができた。

(9)我孫子市遺族会(市委託事業)

①会員数 115 名　②役員会　2 回
③靖国神社参拝事業　未実施　※4 月実施となった為。
④その他（護国神社参拝、追悼式への参加、お供物配布、会員募集など）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○高齢化による会員の減少、役員の訪問による年会費の徴収が課題である。 ○令和 5 年・6 年と続けて「広報あびこ」で会員募集を掲載したが、会員増にはつながらなかった。しかし、遺族会の PR にはなったと思う。 ○現役員にも呼びかけをしてもらったが、会員増にはつながらなかった。

４、子どもの成長支援事業

(1)福祉教育推進事業

①小中学校、高校での福祉教育コーディネート　13 校　延べ参加者数 1,268 名

・湖北台西小学校（高齢者疑似体験）　6 年生　46 名
・湖北台東小学校（高齢者疑似体験）　6 年生　38 名
・新木小学校（高齢者疑似体験）　5 年生　61 名
・並木小学校（高齢者疑似体験）　5 年生　49 名
・並木小学校（点字体験）　4 年生　56 名
・並木小学校（車イス体験）　3 年生　46 名
・湖北小学校（高齢者疑似体験）　5 年生　65 名
・我孫子第二小学校（高齢者疑似体験）　4 年生　84 名
・我孫子第三小学校（高齢者疑似体験）　4 年生　133 名
・我孫子第四小学校（高齢者疑似体験・車イス体験）　4 年生　142 名
・高野山小学校（高齢者疑似体験）　4 年生　80 名
・根戸小学校（高齢者疑似体験）　6 年生　119 名
・根戸小学校（点字体験）　4 年生　113 名
・久寺家中学校（車イス体験）　1 年生　152 名
・布佐中学校（高齢者疑似体験・車イス体験）3 年生　69 名
・湖北特別支援学校（高齢者疑似体験）　1 年生　15 名

②出前講座　7 件　参加者数 141 名

・中央学院大学（講義と高齢者疑似体験）　5 名
・中央学院大学（講義）　17 名
・我孫子北地区社会福祉協議会（高齢者疑似体験・車イス体験）　16 名
・川村学園女子大学（講義と視覚障がい者＆ガイドヘルプ体験）　20 名
・熟年備学（車イス体験）　41 名
・長寿大学（車イス体験）　30 名
・あびこシニアクラブ（車イス指導者養成講座）　12 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○地区社協の協力もあり、福祉教育実施校や出前講座の依頼が大幅に増え、コロナ禍前よりも大きく件数が増えた。 ○地域の子供たちに、高齢者や障がい者、病気やケガをしている方への理解を深めることができた。 ○知的障がいのある方への接し方についての講座や認知症サポーター養成講座を含めると、令和 6 年度以降、全ての小中学校で福祉教育を実施することができた。

(2)制服バンク事業

①寄付者数　　84 名
②寄付物品の点数　584 点
③譲渡した世帯　167 世帯
④譲渡物品の点数　629 点
⑤譲渡会の開催　5 回　(4/4～5、7/29～8/1、11/21～11/22、11/26～28、12/2～4)

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○生活保護受給世帯および児童扶養手当受給世帯、就学援助対象世帯の心情面に配慮し、対象要件を撤廃したことで目標数値をはるかに上回る譲渡件数となった。 ○教育機関や地区社協へチラシの配布等ＰＲすることで、広く市内に周知でき、学校や行政からも多くの寄付、譲渡依頼の問い合わせをいただいた。 ○直接利用者と接する機会が多く、「助かる」、「ありがとう」等の声をいただいた。 ○布佐地区社協の協力で、近隣センターふさの風で譲渡会を開催するなど多くの協力をいただいた。

(3)我孫子市子ども食堂ネットワークの支援

事務局として支援しました。
①加盟団体会員数　14 団体　設置カ所数　11 カ所（うち活動休止 1 カ所)
②ネットワーク会議　6 回
③無料共通回数券の配布　　1 回（700 枚）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○少しずつ子ども食堂や加盟団体が増えている。 ○令和 5 年度に、ボランティア育成事業で「子ども食堂立ち上げ講座」を開催したが、立ち上げまでに至らなかった。

(4)我孫子市子どもの学習支援ネットワークの支援

事務局として支援しました。
①加盟団体会員数　14 団体　設置カ所数　15 カ所
②ネットワーク会議　6 回
③ネットワーク学習会　4 回
④講演会「ふるさと」を愛する子どもたちを育てたい～地域に学び、地域と育つ、私たちの未来～　　1 月 17 日　我孫子南近隣センター　参加者　61 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 6 年度の講演会では、地域に学習支援について興味をお持ちの方がいらっしゃり、その後、その方たちの活動を支援し、教室立ち上げに繋がった。 ○「自主夜間中学あびこプラスワン」の新たな教室の立ち上げを支援した。 ○当初は塾に通うことができない困窮世帯を対象としていたため趣旨が違ってしまうが、自身の居場所として教室を利用する方もいた。

５、寄付文化の推進

(1)寄付金･寄付物品相談窓口

①寄付金の件数　　129 件　寄付金額　5,386,580 円
　（うち特定寄付　　22 件　寄付金額　　575,458 円）
　（うち遺贈寄付　　2 件　寄付金額　　2,722,615 円）
②寄付物品（切手等）の件数　5 件
③相談・仲介件数　3 件

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 5 年度に寄付金取扱規程を整備したことにより、事業別に細分化して特定の事業に寄付できるよう整備した。 ○令和 6 年度に「税額控除対象団体」になる為の資料作成・申請を行った。また、寄付金と寄付物品の受付方法を内部で整理した。 ○令和 7 年度に、税額控除対象団体となった。また、新たな寄付の受付方法を検討した。

(2)福祉募金自動販売機設置事業

①自販機の設置台数 16 台（-2 台）
②赤い羽根共同募金（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月まで）への寄付　62,103 円
③社会福祉協議会（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月まで）への寄付　　158,362 円

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 4 年度、取扱い業者が変更となり、10 台まで減少した。 ○令和 5 年度から令和 6 年度の 2 カ年で、新規 7 台の自動販売機を設置することができたが、令和 6 年度末の西部福祉センター閉所等により、2 台減少した。 ○台数を増やすために既存の設置先の自販機を変えてもらうために努めたが、設置増に繋がらなかった。

(3)赤い羽根共同募金(千葉県共同募金会　我孫子市支会)　…10 月 1 日～3 月 31 日まで

①共同募金委員会　会議 3 回　※令和 7 年度より設置。
　赤い羽根共同募金を原資とした地域福祉活動団体助成金を一般公募し、審査・決定のプロセスを明確化した。
②デジタル媒体を活用した広報に注力し、2 本の動画を作成しました。
　・中央共同募金会の「全国ありがとうレポート」の一環として、助成事業による移送サービスを紹介する動画を作成いたしました。
　・東葛飾地区の支会合同で、分かりやすい動画を作成いたしました。
③「募金百貨店プロジェクト」を推進いたしました。
　・カモメ不動産に第 1 号店として協力いただきました。
④千葉県共同募金会が実施する「寄付が集まる募金チラシ作成プロジェクト」に参加。
　利便性の高い振込用紙付きの企業向けチラシを作成し、今後のさらなる寄付獲得に向け

た基盤を整えました。
⑤自治会説明会　7 月 11 日～14 日
⑥災害義援金の募集…：98,916 円
⑦共同募金災害見舞金の配布…10 件:73,000 円
⑧赤い羽根共同募金額　　令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

戸別募金	4,689,100 円
法人募金	772,121 円
学校募金	155,370 円
職域募金	245,394 円
イベント募金	140,398 円
個人募金他	231,971 円
合　　計	6,259,354 円

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 4 年度に市内の企業調査を行い、募金依頼企業の拡大を図ることができた。 ○自治会説明会で募金の使い道を説明したが、直接的な還元がないことから、協力的にはなれないとのご意見もあった。 ○令和 7 年度に助成金の審査を行う共同募金配分委員会を設置した。 ○令和 7 年 12 月から募金百貨店プロジェクトを実施し、カモメ不動産株式会社に協力をいただいた。また、次年度もさらに 2 件協力をいただく予定。

(4)歳末たすけあい募金(千葉県共同募金会 我孫子市支会) …12 月 1 日～12 月 31 日まで
①共同募金委員会　会議 3 回　※令和 7 年度より設置。
歳末たすけあい募金の募金目標、配分計画を検討・決定。
②自治会説明会　7 月 11 日～14 日
③歳末たすけあい募金額　　令和 7 年 12 月 1 日～12 月 31 日

戸別募金	2,896,366 円
法人募金	849,249 円
街頭募金	201,800 円
個人募金	54,897 円
合計	4,002,312 円

④歳末たすけあい配分事業
○高齢者関連
・独居高齢者への慰問年賀状（小学生からの年賀状）　736 名
○障がい児者関連
・地域生活支援事業への助成金　3 団体
○児童青少年関連
・交通遺児世帯への見舞金　1 世帯

・施設入所児への一時金　28 名
・一人親世帯への支援子ども食堂のチケット 355 枚分
・高齢者疑似体験セットの一部備品の購入

○住民全般関連
・要保護世帯への見舞金　16 世帯
・当時者団体活動助成金　1 団体
・福祉団体活動助成金　2 団体
・子ども会・育成会及び老人クラブ活動助成金　12 団体
・歳末フードパントリーへの助成

○安全・安心
・防災・減災活動への取り組み

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○自治会の協力減少が戸別募金の減少に大きく影響を及ぼしている。 ○令和 5 年度に、大きく助成金交付について見直しを図った。また、助成金申請書類の簡略化やメールでも申請ができるよう整備した。 ○児童扶養手当受給世帯を対象とする助成（子ども食堂共通食券）を実施した。 ○募金額は、コロナ禍後より少しずつ増加傾向だったが、令和 7 年度は減少となった。

(5)たすけあいバンク事業(たすけあいバンク我孫子)

①寄付件数　168 件　/　寄付量　743.9kg（食品/548.4kg、家庭用品/195.5kg）
②譲渡件数　108 件　/　支援量　246kg
③相談・仲介件数　39 件
④歳末フードパントリー　　81 世帯に配布
⑤子ども食堂ネットワークへ譲渡　　25kg
⑥高齢者施設へ大人用オムツ譲渡　　60kg

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○我孫子市子ども食堂ネットワークと連携できた。 ○高齢者施設や行政機関からも譲渡の依頼があり、必要に応じて対応した。 ○さまざまな媒体で広報を行ったことで、譲渡件数が増加している。

６、地域共生社会の推進

（1）福祉ショップ＆軽喫茶ぽぽら

①来客数：9,832 人

②軽喫茶ぽぽらの売上金額：9,489,439 円

③福祉ショップの販売契約件数：35 件（福祉施設 34 件、福祉団体 1 件）

④福祉ショップの売上金額：164,781 円（福祉施設の販売手数料分）

⑤自動販売機設置の売上金額：849,387 円

⑥地域共生社会に向けた啓発運動　4 件実施

・認知症の理解を勧める運動（9 月：オレンジリング）

・乳がんの正しい知識を広め検診の早期受診を推進する運動（10 月：ピンクリボン）
啓発用（500 個のティッシュペーパーを配布。

・女性に対する暴力をなくす運動（11 月：パープルリボン）

・障がいを持つ人の自立と社会参加を願う運動（12 月：イエローリボン）

⑦職場体験実習の受入

柏市酒井根中学校の特別支援学級生徒 4 名
（6 月 25 日～27 日 2 名 / 7 月 2 日～4 日 2 名）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 4 年度より、「リボン活動等の啓発」を実施、また、令和 6 年度に「カタログ販売」を開始した。 ○バリアフリーの喫茶店を駅近で開設することで、地域の人々に交流の場を提供することができた。 ○東葛飾地区の障がい者福祉施設と連携して福祉ショップで販売することで、地域の人々に障がい者福祉施設を知るきっかけづくりを行った。 ○職場体験の受入は、特別支援学校や特別支援学級の先生と相談の上、本人の適正や能力に合った作業が提供できるように配慮できた。 ○休日を利用し、難聴や片麻痺を抱える方を対象としたコミュニティカフェ開催のための場所の提供を行うことで、当事者同士の交流に貢献した。

（2）集いの場コミュニティカフェ事業

○高次脳機能障がいカフェ lieto(リエット) …令和 7 年 7 月終了

①実施回数　4 回（毎月 1 回）

②参加者数　延べ 37 名　当事者 18 名　ボランティア 19 名

③広報紙 lieto NEWS　4 回発行

〇スマホ教室(スマ café)（市委託事業）

60 歳以上の高齢者に対して、スマホの教室を開催。

①実施回数　46 回

②参加者数　延べ 356 名

・LINE 基礎講座　　18 回　129 名　　・LINE 中級講座　　4 回　26 名

・PayPay 講座　　4 回　22 名　　・Google マップ講座　4 回　34 名

・カメラの撮り方＆写真の整理講座　4 回　37 名

・チャット GPT 講座　4 回　46 名　　・スマホの基本講座　　5 回　23 名

・出張スマ café　3 回　39 名

・青山台見守りあいネット　写真整理講座　13 名

・青山台見守りあいネット　写真講座　11 名

・我孫子北地区社協　ボランティア向け LINE 講座　15 名）

〇中途失聴者･難聴者の集いの場(Café つぼみ)

中途失聴、難聴の方を対象に実施。

①実施回数　11 回

②参加者数　148 名

③聞こえない・聞こえにくい方のための講演会＆体験会 ～難聴に関する理解～

開催日 9 月 8 日　講演会 28 名参加　体験会 12 名参加　　合計 40 名参加

〇片麻痺の方･片手が思うように動かしにくい方のサロン(lino(リノ)カフェ)

片麻痺の方、片手が思うように動かしにくい方を対象に実施。

①実施回数　3 回

②参加者数　延べ 14 名

※令和 7 年度は試験的に実施。なお、令和 8 年度より委託事業として定期開催。

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
〇リエットは、参加者から家族会の紹介をいただく等、当事者間でのつながりを作ることができていたが、コロナ禍以降入院や入所等参加人数の減少もあり、令和 7 年 7 月で終了となった。 〇Café つぼみは、毎月新規の参加があり参加者が増えた。中途失聴及び難聴者の方の交流の場として機能している。 〇スマ cafe は、大盛況で毎回定員を超える申し込みをいただいた。 〇参加者から直接ニーズを聞き取りし、以降の企画に反映させることができた。 〇令和 7 年度に試験的に実施した「lino（リノ）カフェ」は、生活支援コーディネーターが個別相談の中で寄せられた声をきっかけに実施したカフェで、まちかど相談室や高齢者なんでも相談、医療ソーシャルワーカー等へヒアリングを行い進めた。

(3)第 42 回あびこ福祉まつり(参画事業)

①実行委員会へ参画。会議への参加　4 回

②開催日　5 月 10 日（土）　来場者数　約 2,800 名

③参画団体数　20 団体

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○コロナ禍後は、規模を縮小しての開催となっていたが、現在は、コロナ禍前のように様々な団体が参加し実施している。

(4)第 13 回ホップステップふれあいキャンプ(参画事業)

①実行委員へ参画。会議への参加　3 回

②ボランティア交流会（ケーキづくり・レクリエーション）　6 月 15 日（日）

アビスタ　　参加者 4 名　ボランティア 33 名　実行委員 10 名　　延べ 47 名

③9 月 14 日（日）～15 日（月・祝）1 泊 2 日で開催。茨城県御前山青少年旅行村

参加者 12 名　ボランティア 24 名　　実行委員 14 名　職員 1 名　延べ 51 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○野外活動を通じて、障がい者とボランティアの交流を深めることができた。 ○民間助成金の申請支援し、助成が決定、参加者の費用負担を軽減することができた。

(5)第 12 回 JOY！JOY！クリスマス会(参画事業)

①実行委員へ参画。会議への参加　5 回

②開催日　12 月 6 日(土)　午前の部、午後の部 2 回開催

参加者:子ども 62 名、障がい児者 10 名、大人 46 名　ボランティア 7 名　　延べ 125 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○障がいを抱えている子もそうでない子も、分け隔てなく広く参加を呼び掛けることで、障がいの有無にとらわれない、地域共生社会の推進に寄与した。

(6)第 18 回あびこカッパまつり(参画事業)

①実行委員へ参画。会議への参加　13 回

②開催日　8 月 30 日（土）　来場者数　約 8,000 名

③ボランティア派遣人数　26 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○ボランティア派遣人数は実行委員によって定員数が設けられているため、令和 5 年度目標数値 30 名を下回っているが、実行委員より依頼があったボランティアの人数は派遣できた。 ○にじプログラムなど、他事業からの働きかけで興味を持たれる方もいた。

7、安心して暮らせるまちへ

(1)住民参加型助け合いの会 あい･あびこ

①利用会員数　63 名
②協力会員数　28 名
③利用（提供）回数　1,834 回
④利用（提供）時間　1,907 時間
　家事サポート 1,409 時間
　寄り添いサポート 340 時間
　ゴミ出しサポート 56 時間（225 回）
　ちょこっとサービス他 102 時間
⑤代筆・代読件数　36 件
⑥その他　協力会員研修会　3 月 26 日　参加者 12 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 5 年度より大きく内容を変更し介護保険では対応の難しい家具の移動や電球交換などをちょこっとサポートで対応し、利用者から喜ばれている。 ○利用会員は増加傾向だが協力会員は微増、今後も協力会員の確保は必須である。 ○活動の質を向上するために協力会員研修会を開催した。

(2)移送サービス事業

令和 7 年 10 月より実施要綱を改定し、運送料金を距離×210 円、最低利用距離を 2 ㎞、立ち寄り料金を 300 円（15 分以内）とした。

①利用会員　100 名
②運転ボランティア数　9 名
③移送件数　1,420 件（うち運転ボランティア派遣 54 件）
④貸出件数　　福祉車両 6 件　ワゴン車 15 件
※福祉車両（車イス）1 台、セダン車両 4 台、ワゴン車 1 台（貸出のみ）を利用

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○人件費や燃料費等の増加による経費増加が課題、また、運転ボランティアの担い手不足も課題としてあげられる。 ○介護タクシーや福祉タクシーよりも安価で利用できることから、利用件数は目標を大きく上回り、今後も更なる需要が見込まれている。 ○移送サービスを実施していた NPO 法人が解散したことで、通院や社会参加が難しくなってしまった地域高齢者に対して、受け皿となることができた。

(3)車イス等貸出事業

①車イス貸出件数　82 件　※行事貸出分を除く。

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○貸出件数が徐々に増えてきている。

(4)あんしんカード配布事業

①配布本数　597 セット（総配布数 27,177 セット）
（民生委員配布分 271 セット、個人配布分：13 セット、自治会配布分：313 セット）
②配布協力自治会数　96 自治会（＋1 自治会）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 6 年度の自治会説明会で事業についての説明、周知を行ったところ、未導入の 2 自治会が導入いただいた。協力自治会は少しずつ増えている。 ○印刷費などを見直し、経費を削減した。 ○新しいパンフレットの作成が遅れてしまった。

(5)我孫子市結婚相談所…令和 7 年度で閉所

・開設日 92 日（第 1･3 土曜、第 2･4 日曜、隔週火・水曜日）
①登録会員 59 名（男性 39 名、女性 20 名）※新規登録 8 名
②相談件数 65 件
③お見合い件数 50 件
④成婚数 4 組　※婚約中 1 組、交際中 14 組
⑤婚活イベント開催回数　15 回（7 回中止）　延べ参加人数 205 名

新たに東我孫子カントリークラブとの共催で利根川花火大会を鑑賞する婚活イベント（花火と夏の婚活Ｐａｒｔｙ）を開催。また、閉所に向けて会員数が減少する中で、より多くの出会いの場の提供するために婚活イベントを多数開催、今後の婚活に役立ててもらえるよう、3 月にはコミュニケーション講座なども開催しました。

・ミドル婚活　16 名
・おとなの婚活　16 名
・七夕婚活　12 名
・手賀沼花火大会鑑賞会　10 名
・花火と夏の婚活Ｐａｒｔｙ　19 名
・おとなの婚活Ｐａｒｔ２　13 名
・ハロウィン婚活　13 名
・４０代限定スポーツ婚活　8 名
・クリスマス婚活第 2 部　15 名
・クリスマス婚活第 3 部　12 名
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ①第 2 部　8 名
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ②第 1 部　12 名
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ②第 2 部　14 名
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ③第 2 部　10 名
・婚活セミナー（コミュニケーション講座）　8 名
・ＥａｒｌｙＳｕｍｍｅｒ婚活　中止

・あびこい婚活パーティー　　中止
・ＳｗｉｎｇＴｏＬｏｖｅゴルフ婚活　　中止
・クリスマス婚活第１部　　中止
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ①第１部　中止
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ③第１部　中止
・しあわせへのＬａｓｔＰａｒｔｙ④　　中止

第６次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和６年度からの補助金廃止に伴い、相談時間の縮小や利用料の値上げを実施した。 ○出会いの場提供として婚活イベントを数多く開催し、成婚には至らないものの、数多くのカップルを成立させることができた。 ○イベントの参加者からは「とても良い企画だった」、「また参加したい」、「閉所市内でほしい」等の声をいただくことができた。 ○LINE を活用するなど、工夫をしたが会員の増加には繋がらなかった。 ○閉所にあたり、結婚された方や交際中の方が来所され、労いの言葉をいただいた。

（6）高齢社会への対応を探る会（参画事業）

①定例会開催数　　12 回
②イベント開催数　 2 回
・10 月 18 日　講演会「つながり　支え合う　地域社会へ」　参加者　123 名
・ 2 月 20 日　上映会　「104 歳哲代さんの一人暮らし」　参加者　300 名

第６次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○イベントの開催は、コロナ禍前に戻りつつある。映画のイベントは、いずれも好評で参加者も多い。 ○地域の高齢者の困りごとを、市の関係各課へ伝えた。

（7）災害ボランティアセンター事業

・4 月 11 日　我孫子市民生委員児童委員協議会総会研修に講師派遣　参加者 145 名
・6 月 13 日　令和 7 年度市町村社協 災害支援研修会に講師派遣　参加者約 60 名
・11 月 15 日　我孫子市総合防災訓練に参加
・3 月　災害時社協職員初動訓練を 3 回に分けて実施

第６次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和４年度から災害ボランティアセンター立上げ訓練や初動訓練を実施。 ○令和５年度は取手市の水害の被災者支援に職員４名を派遣、令和６年度は能登半島地震の災害支援のため職員１名派遣した。

８、自立した生活の支援

(1)あびこ後見支援センター

①成年後見制度に関する相談（専門員による相談）

・相談件数 80 件（実人数 74 名）

・主な相談内容…後見申し立て／法人後見／遺言／弁護士相談の問合せ／制度など

②弁護士相談（毎月第 4 金曜日　予約制 3 名枠）

・実施日 12 日　相談件数 28 件

③法人後見運営委員会 3 回（6 月 26 日、10 月 23 日、2 月 19 日）

④法人後見の受任（担当職員数　専門員 5 名）

・本年度新規受任：2 件

・現受任件数：法定後見 20 件、任意後見 2 件

法定後見内訳	後見	保佐	補助	合計
高齢者	2 名	3 名	5 名	10 名
知的障がい	5 名	1 名		6 名
精神障がい	2 名	2 名		4 名
合計	9 名	6 名	5 名	20 名

（センター設置（平成 27 年度）以降、延べ受任件数：31 件）

⑤広報啓発…「あびこ成年後見ガイドブック」を 10,000 部作成　約 9900 部配布

・出前講座

日にち	団体名	人数
7 月 18 日	長寿大学	50 名
7 月 25 日	我孫子市自立支援協議会相談支援部会	20 名
9 月 13 日	東葛市民後見人の会	30 名
9 月 17 日	高齢社会の対応を探る会	20 名
9 月 29 日	むつぼし保護者会	20 名
10 月 5 日	久寺家地域会議	30 名
10 月 10 日	市民後見人フォローアップ講座	4 名

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度）の進捗状況　〔4 年度目〕
○市役所各課や専門職との連携しての対応や受任依頼が増え、令和 5 年度から担当職員を増員した。 ○後見制度の概要や申し立て、不動産売却、身元保証、遺産相続についてなど、多様な相談が増加、専門職へつなぎも増えている。対応スキルをアップする為、積極的に研修に参加した。 ○令和 8 年度の成年後見制度中核機関の設置に向けて、社会福祉課、高齢者支援課、障害者支援課と協議、事前準備を行った。

(2)日常生活自立支援事業(県社協委託事業)

①新規相談件数 42 件

相談・訪問調査等のべ回数 227 回（うち訪問調査件数 53 件）

②福祉サービス利用者　26 名（25 世帯）(生活保護受給者 16 名、15 世帯)

内訳 1)　福祉サービス利用援助 26 名

財産管理サービス　　26 名

財産保全サービス　　3 名

内訳 2)

月別利用状況	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
高齢者	19 名	19 名	16 名	17 名	17 名	17 名
身体障がい者	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名
精神障がい者	6 名	5 名	6 名	5 名	5 名	5 名
知的障がい者	5 名	5 名	5 名	5 名	5 名	5 名
重複（身体・知的)	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
その他 ※	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名	2 名
新規利用者			1 名	1 名	2 名	
解約者	1 名	3 名	1 名	2 名		
合計利用者数	34 名	31 名	31 名	30 名	32 名	32 名

月別利用状況	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
高齢者	17 名	17 名	18 名	18 名	15 名	14 名
身体障がい者	2 名	3 名	3 名	3 名	3 名	3 名
精神障がい者	5 名	4 名	4 名	4 名	4 名	4 名
知的障がい者	5 名	5 名	5 名	4 名	4 名	4 名
重複(身体・知的)	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名	1 名
その他 ※	2 名	2 名	2 名	2 名	1 名	1 名
新規利用者		1 名		1 名		1 名
解約者	1 名		1 名	4 名	1 名	2 名
合計利用者数	31 名	32 名	31 名	28 名	27 名	26 名

※その他とは、精神的に不安定である方や金銭管理が著しく難しい方など

・担当職員数　専門員 5 名（対応件数：1 名)、

生活支援員：10 名(対応件数:25 名)／生活支援員登録者 0 名

③支援回数 600 回

④新規利用者数 7 名　解約者数　15 名

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○新規相談件数は、主に市役所の福祉関係課、ケアマネ等からの紹介が多い。年間30件前後で推移していたが、令和7年度は大幅に増えた。 ○知的障がいや精神障がいを抱える方の利用が増えている。また、金銭管理ができず債務を抱える方も増えてきている。 ○判断能力に疑義が生じた方には、成年後見制度の利用につなぐことができた。

(3)日常生活自立支援事業(独自事業)

①新規相談件数0件　※相談・訪問調査等のべ回数0回（うち訪問調査回数0回）
②契約件数0名
③支援回数0回
④支援終了件数0名

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○一時的に支援が必要な方や日常生活自立支援事業申請中であるがすぐに支援が必要な方等のニーズに対応するため、県社協委託事業とは別に、日常生活自立支援事業（独自事業）を令和6年4月より開始し令和6年度は2件契約した。 ○独自事業ということもあり、定期的な広報が必要である。

(4)あんしん生活支援事業(令和7年度新規事業　市委託事業)

地域生活課題として把握していた「入院・入所時の身元保証」及び「死後事務委任」について、我孫子市より委託を受け、令和7年4月より事業を開始する。

① 新規相談件数　88件
　※相談・訪問調査等のべ回数　176回（うち訪問調査回数　5回）
② 申込件数　7件
③ 審査会　　4回
④ 契約件数　2件
⑤ 講演会　　1回　テーマ「終活について」　講師　アビコセレモア
　・3月16日（月）　我孫子市民プラザ　　73名参加
⑥「あんしん生活支援事業」について説明　24件

日にち	団体名	人数
4月	高齢者なんでも相談室（市内5ヶ所）	15名
4月～5月	障害者まちかど相談室（市内5ヶ所）	10名
4月21日	我孫子市介護事業者連絡協議会総会	30名
5月	地区民生委員児童委員協議会（市内7ヶ所）	140名
6月	地区社会福祉協議会（市内6ヶ所）	100名

⑦「あんしん生活支援事業」についての視察受入　8件

日にち	団体名	人数
10月3日	公明党（我孫子市議）	4名
10月16日	流山高齢者安心ネット	8名
	流山市役所・社協	5名
10月30日	習志野市社協	5名
11月4日	公明党（君津市議）	3名
11月11日	佐倉市役所・社協	3名
11月12日	立川市議会議員	1名
11月25日	公明党（我孫子市議・流山市議・柏市議）	4名
11月27日	市川市役所・社協	6名

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○「入院や施設入所の際、身元保証人となってくれる人がいない」、「遺言書の作成や自身が亡くなった後の死後事務について」等の相談の問い合わせが増え、家族・親族関係が希薄となってきている中で、身寄りのない方や身内に支援可能な関係者のいない方は不安を感じているため、事業実施に向けて市に施策提言をした。 ○漠然と不安を抱えている身寄りのいない高齢者からの相談が多い。

（5）成年後見制度中核機関の準備（令和8年度より受託予定）

中核機関での主な業務内容は、権利擁護の相談窓口設置や関係機関との連携、制度普及の広報・啓発、申立て支援、市民後見人への助言などを予定している。

・社会福祉課と調整会議を7回実施
・つくば市社協へ視察　7月16日　市役所福祉部職員4名＋市社協1名
・東葛地区中核機関設置社協意見交換会へ出席　2月5日　職員1名参加
（市川市・浦安市・柏市・流山市・船橋市・松戸市）

（6）生活福祉資金貸付事業（県社協委託事業）

①相談件数　　74件　②申請件数　8件
③貸付決定件数　6件　④貸付金額 2,628,500円

緊急小口等特例貸付に係る債権管理事務　※コロナ特例貸付（令和2年～4年）

①相談・支援件数　2,807件
内訳）入電・来所件数　374件　／　架電・連絡・訪問件数　2,433件
②債務件数 1,098件（令和2年～4年までの延べ貸付件数）
・償還件数　　478件（うち完納　219件）
・債務免除件数　401件
・死亡、その他　　54件

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○貸付を必要とする世帯、償還が困難な世帯へ、生活支援コーディネーターと協働し、訪問支援等を行った。 ○特例貸付により支援の対象となる世帯が増えたため、相談・支援体制を強化した。 ○ホームページを見て問い合わせをした方もおり、PR効果が伺えた。 ○市役所やなんでも相談室など他機関と連携し、社協の他事業（日常生活自立支援事業、たすけあいバンク、歳末見舞金配布事業）等との連携の仕組みづくりができた。

(7)善意銀行　小口貸付事業

①相談件数　155件
②貸付件数　101件
③貸付金額　5,644,930円
④償還率　　78.6%

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○相談に対して即時対応できるよう複数の職員間で情報共有できる体制にした。 ○なんでも相談室やまちかど相談室など、関係機関との連携強化を図り、他機関・他制度の案内等適切な対応を行った。 ○たすけあいバンク事業、歳末見舞金配布事業など、他事業の対象世帯を決める際に担当者間で情報を共有し、困窮世帯の自立促進のため取り組んだ。 ○償還が困難な世帯に対し、生活支援コーディネーターと協働し、訪問による支援を行った。 ○職員体制の強化により、償還支援も丁寧に対応でき、償還率が向上している。

(8)各種見舞金配布事業

①災害見舞金	社会福祉協議会	配布件数10件	見舞金額	135,000円
	共同募金会	配布件数10件	見舞金額	72,000円
②交通遺児見舞金（歳末）		配布件数 1件	見舞金額	72,000円
③生活困窮世帯見舞金（歳末）		配布件数17件	見舞金額	300,000円
④施設入所児見舞金（歳末）		配布件数28件	見舞金額	390,000円

第6次地域福祉活動計画（R4年度～R8年度）の進捗状況　〔4年度目〕
○令和4年度に災害見舞金規程を改定した。 ○迅速な対応が求められることから、共同募金事務費からの立替による出金が多い。 ○火災による災害見舞金申請の場合、消防から社会福祉課、社会福祉課から社協のプロセスを踏むため、申請者に見舞金をお渡しするまで時間を要する。

９、広報啓発事業・その他

(1)広報･地域福祉情報提供事業

①社協だより「福祉の街へ」…4 回

4 月 23,000 部　　7 月 22,000 部　　10 月 22,000 部　　1 月 22,000 部

②市民向けの「社協のしおり」6 月に令和 7 年度修正版を 1,500 部発行

③広告収入　100,000 円（10 枠）

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○令和 5 年度に広告掲載取扱規程を整備、令和 6 年度から実施する。 ○定期的に研修に参加し、職員のスキルアップを図った。 ○「社協のしおり」は、修正版を毎年発行し内容の更新に努めた。 ○令和 7 年度に情報紙「てとりあ」を社協だより「福祉の街へ」と統合し、発行費用の削減を図った。

(2)ホームページ情報提供事業

①閲覧回数 41,078 件

第 6 次地域福祉活動計画（R4 年度～R8 年度)の進捗状況　〔4 年度目〕
○正しく、かつ正確な情報を発信できるよう、積極的に更新を行った。 ○社協のしおりに合わせて事業ごとに掲載内容を見直し、より見やすいホームページとなった。 ○令和 7 年度に、新たな情報発信のツールとして、SNS のアカウントを開設した。

以上

令和７年度　事業報告付属明細書

令和 7 年度事業報告には、社会福祉法施行規則第２条の２５第３項に規定する付属明細書（事業報告の内容を補足する重要な事項）は、存在しませんので作成致しません。

令和８年５月 14 日

社会福祉法人

我孫子市社会福祉協議会

会　長　鈴　木　壽　幸